

燃料費調整単価のお知らせ

平成22年6月分
平成22年7月分

低圧で電気をご使用になるお客さまの燃料費調整単価及びその算定諸元となる平均燃料価格は次のとおりとなります。

燃料費調整単価

区 分				(A)	(B)	(B) - (A)
				平成22年6月分	平成22年7月分	単 価 差
従量制供給	低 圧	従量電灯A・B・C、 低圧電力、深夜電力Bなど	1 kWh につき	0.62円	0.54円	0.08円
定 額 制 給	定 額 電 灯 公衆街路灯A	電 灯	20Wまでの1灯につき	4.84円	4.18円	0.66円
			20Wをこえ40Wまでの1灯につき	9.69円	8.37円	1.32円
			40Wをこえ60Wまでの1灯につき	14.53円	12.55円	1.98円
			60Wをこえ100Wまでの1灯につき	24.22円	20.92円	3.30円
			100Wをこえる1灯につき100Wまでごとに	24.22円	20.92円	3.30円
	農 事 用 電 灯	小 型 機 器	50VAまでの1機器につき	7.23円	6.25円	0.98円
			50VAをこえ100VAまでの1機器につき	14.47円	12.50円	1.97円
			100VAをこえる1機器につき50VAまでごとに	7.23円	6.25円	0.98円
	臨 時 電 灯 A (1日につき)		総容量が50VAまでの場合	0.19円	0.17円	0.02円
			総容量が50VAをこえ100VAまでの場合	0.39円	0.34円	0.05円
			総容量が100VAをこえ500VAまでの場合100VAまでごとに	0.39円	0.34円	0.05円
			総容量が500VAをこえ1kVAまでの場合	3.90円	3.37円	0.53円
			総容量が1kVAをこえ3kVAまでの場合1kVAまでごとに	3.90円	3.37円	0.53円
	臨 時 電 力 (1日につき)		契約電力0.5kWまでの場合	2.05円	1.77円	0.28円
			契約電力1kW以上5kWまでの1kWごとに	4.10円	3.54円	0.56円
深 夜 電 力 A		1 契約につき	62.37円	53.87円	8.50円	
		契約電力0.5kW	1.03円	0.89円	0.14円	
		契約電力 1kW	2.05円	1.77円	0.28円	
		契約電力 2kW	4.10円	3.54円	0.56円	
		契約電力 3kW	6.16円	5.32円	0.84円	
		契約電力 4kW	8.21円	7.09円	1.12円	
農 事 用 電 力 B (1日につき)		契約電力 5kW	10.26円	8.86円	1.40円	

平成22年6月分の燃料費調整単価は平成22年1月～平成22年3月の平均燃料価格により算出されます。
平成22年7月分の燃料費調整単価は平成22年2月～平成22年4月の平均燃料価格により算出されます。
燃料費調整単価及び燃料費調整額は毎月の検針のお知らせ票、請求書等でもお知らせします。
電気料金は、消費税等相当額を含む料金単価で計算します。

平均燃料価格

区 分	単 位	(A)	(B)	(B) - (A)
		平成22年1月) 平成22年3月	平成22年2月) 平成22年4月	差 額
平均原油価格	1 kl あたり	44,267円	44,888円	621円
平均液化天然ガス価格	1 t あたり	48,174円	49,471円	1,297円
平均石炭価格	1 t あたり	8,290円	8,570円	280円
平均燃料価格	原油換算 1 klあたり	22,100円	22,700円	600円

平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

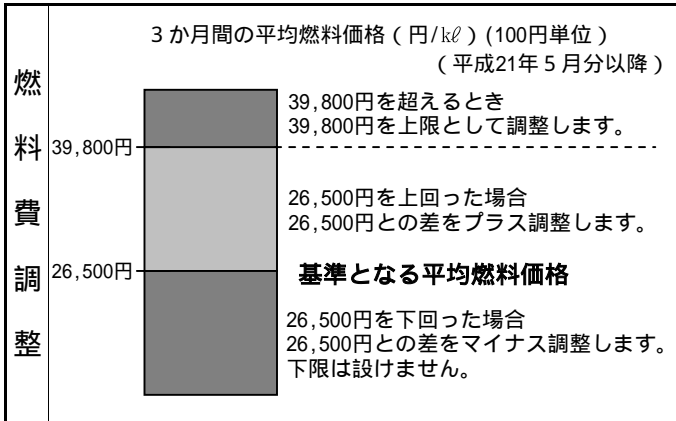
基準となる平均燃料価格	原油換算 1 klあたり	26,500円
-------------	--------------	---------

「基準となる平均燃料価格」の26,500円は、平成20年9月1日実施の料金見直しの前提となっている平均燃料価格です。

九州電力株式会社

燃料費調整制度の概要

火力燃料費（原油・液化天然ガス・石炭）の変動をできるかぎり迅速に電気料金に反映させるため、3か月間の平均燃料価格が26,500円/kℓ（平成20年9月電気料金見直しの前提となっている原油換算燃料価格です。）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



適用期間

平成22年7月分の燃料費調整単価は、平成22年2月～平成22年4月の平均燃料価格により算出されます。各期間に対応する燃料費調整単価の適用月分は下表のとおりです。

燃料価格の実績をみる期間	燃料費調整単価の適用月分
平成22年1月1日～ ～平成22年3月31日	平成22年6月分電気料金
平成22年2月1日～ ～平成22年4月30日	平成22年7月分電気料金

燃料費調整単価等のお知らせ

当社営業所窓口に燃料費調整単価及び平均燃料価格を掲示するとともに、毎月検針のお知らせ票等で燃料費調整単価及び調整額をお知らせします。

電気料金の計算方法

（平成22年7月分）

$$\text{電気料金} = \text{㊦ 基本料金 (税込)} + \text{㊩ 電力量料金 (税込)} \pm \text{㊷ 燃料費調整額 (税込)} - \text{㊸ 口座振替割引額 (税込)} + \text{㊹ 太陽光発電促進付加金 (税込)}$$

燃料費調整額（燃料費調整単価 × ご使用量）

燃料費調整額は、燃料費調整単価にご使用量を乗じたものです。燃料費調整単価は毎月見直しを行います。

燃料費調整単価（平成22年7月分）

$$= \left[\frac{\text{平均燃料価格} - \text{基準値}}{1,000} \right] \times \text{基準単価}$$

$$= \frac{3,800 \text{円} \times 0.142 \text{円 (低圧の場合)}}{1,000} = 0.54 \text{円}^* \text{ (消費税込)}$$

* 小数点第3位四捨五入

* 基準単価：平均燃料価格が1,000円/kℓ変動した場合の電気料金単価への影響額

基準単価	低圧従量制供給の場合	0.142円/kWh
------	------------	------------

・上記単価には消費税等相当額を含みます。

平均燃料価格 = A × + B × + C × （100円未満四捨五入）

A：各四半期における1kℓあたりの平均原油価格
B：各四半期における1tあたりの平均液化天然ガス価格
C：各四半期における1tあたりの平均石炭価格

：0.0848
：0.2323
：0.8667

は原油換算平均価格を算定するための換算係数（原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値）

口座振替割引額

口座振替割引は、前月分の電気料金を1回目の振替日に振替えいただいた場合に、当月分の電気料金（早収料金）から52.50円割引となります。従量電灯、電化deナイト〔季特別電灯〕、よかナイト10〔時間帯別電灯〕、高負荷率型電灯、低圧電力、低圧季特別電力、深夜電力B（低圧）、第2深夜電力（低圧）、時間帯別電灯（8時間型）のお客さまが対象です。なお、口座振替のお支払手続をしていただくことで、ご加入となります。

平成22年7月分の電気料金計算例

(例)	基本料金	850.50円 ㊦	10アンペアあたり283.50円
従量電灯B ご契約アンペア 30A ご使用量（キロワットアワー） 300kWh の場合	電力量料金	第1段階	16.10円 × 120kWh = 1,932.00円 最初の120kWhまでのご使用量に適用いたします。
		第2段階	20.34円 × 180kWh = 3,661.20円 120kWh超過300kWhまでのご使用量に適用いたします。
		第3段階	21.72円 × 0kWh = 0.00円 300kWh超過分のご使用量に適用いたします。
		計	5,593.20円 ㊩
	燃料費調整額	0.54円 × 300kWh = 162.00円 ㊷	7月分の燃料費調整単価は 0.54円/kWhです。
	口座振替割引額	52.50円 ㊸	
	早収料金	㊦ + ㊩ + ㊷ - ㊸ = 6,229円	円未満は切り捨てます。
	太陽光発電促進付加金	0.00円 × 300kWh = 0円 ㊹	円未満は切り捨てます。平成22年4月1日～平成23年3月分の太陽光発電促進付加金単価は0.00円/kWhです。
	電気料金	㊦ + ㊩ + ㊷ - ㊸ + ㊹ = 6,229円	

電気料金は、消費税等相当額を含む料金単価で計算します。